

# 造園遺産を見に行こう！！第9回 『大磯・旧吉田邸庭園』

—昨年実施した『玉堂美術館庭園』に引き続き、中島健の作品を見学します。

今回は、明治時代に政治家や文豪等が数多く別荘を建て、独自の「邸園文化」（邸宅庭園の文化）を形成した神奈川県湘南地域の中でも数多くの「邸園」が現存し、大磯町のシンボリック存在である旧吉田邸の庭園を取り上げます。建物は残念ながら焼失しましたが、再整備前の姿を見ることができる最後のチャンスとなります。

※今回の見学会は、大磯ボランティアガイド協会のガイドボランティア研修会として実施します。

## 1. 場所

### 旧吉田邸庭園（神奈川県大磯町）



#### ■旧吉田邸庭園について

吉田茂が晩年に暮らし、迎賓館としても活用された邸宅の庭園。

（建築設計：吉田五十八）

建物は今年3月に焼失したが、現在、神奈川県が都市公園として再整備中。

## 2. 講師

### 高崎 康隆 氏（高崎設計室有限会社代表取締役）

#### ■高崎康隆氏プロフィール

東京農工大学林学科卒業後、京都大学林学科造園学教室研修員として修学院離宮の測量・発掘調査等に参加。株式会社総合庭園研究室勤務中に中島健氏に師事。現在、京都造形芸術大学大学院教授、E & Gアカデミー講師。

## 3. 開催日・集合場所

**平成 22 年 9 月 19 日(日) 13:00 大磯町/旧吉田邸前集合(雨天決行)**

(JR大磯駅からバス約10分)

旧吉田邸庭園見学後、神奈川県立城山公園内大磯町郷土資料館研修室へ移動し、講義及びディスカッション。移動中、旧三井家別荘跡地の県立城山公園を見学。

## 4. 参加方法・参加費

**平成 22 年 9 月 12 日(日)までに下記へお申し込みください。定員 20 名(先着)**

**参加費(資料代)： 学会員・学生 500 円 一般(非会員) 700 円 (当日徴収)**

《主催》 (社)日本造園学会関東支部

《参加申込み先》 東京農業大学造園科学科(栗野)

FAX :03-5477-2625 E-mail:kanto.jila@gmail.com

※希望者は、氏名、所属、連絡先(携帯電話及びメールアドレス)を上記あてにお送りください。 当日連絡先(栗野):090-6209-1868

※関東支部の取組は、支部ホームページ <http://nodaiweb.university.jp/nkbjila/> をご覧ください。